

(社)地盤工学会 室内試験規格・基準委員会
平成19年度 第1回 幹事会
議事録

日 時：平成20年3月13日(木)17:00~18:15

場 所：(社)地盤工学会会議室(3F)

出席者：後藤委員長，川崎委員兼幹事，豊田委員兼幹事(議事録担当)(以上，計3名)

議 事：

1. 第1編総説の執筆について

赤本改訂において第1編総説は幹事会で執筆することになっている。この部分はあまり読まれていないのではないかという意見が出された。内容を削ってでもできるだけ読みやすいものを心がけることとした。内容について各自が目を通した後，後藤委員長より詳細な指示(役割分担等)をしていただくこととした。

2. 平成20年度予算の振り分けについて

室内試験規格・基準委員会に割り振られた平成20年度予算を各WGに振り分ける作業を行った。振り分けに当たっては，次のような基本方針で考えた。

- 1) 平成20年度は各WGにおいては全員が集まるのではなく，主要メンバーだけが集まる形式にさせていただく。したがって，各WGの配分は一律とする(ただし，取り扱う基準の多いWG4については多めに振り分ける)。
- 2) 全体査読を実施することを考慮して，また，赤字にならないように全体をコントロールする意味も含め，室内試験規格・基準委員会には多めに割り振る。
- 3) 刊行事業特別会計については，余らせる(できる限り手を付けない)方向で計画を立てる。

3. 赤本の英語タイトル

基準部会より依頼のあった，赤本の英語タイトルについて検討した。

- ・ 日本語タイトルは，「地盤材料試験の方法と解説」を提案しているため，「Methods and Explanations of Laboratory Tests of Geomaterials」が考えられる。
- ・ 「地盤調査の方法と解説」の英語タイトルは，「Japanese Standards for Geotechnical and Geoenvironmental Investigation Methods -Standards and Explanations-」とかなり意識している。これに合わせるとすると，「Japanese Standards for Geotechnical and Geoenvironmental Laboratory Testing Methods -Standards and Explanations-」

青本の英語タイトルがつけられた背景などを調査し，次回の基準部会でもう一度審議していただくこととした。

4. 次回委員会日程

次回基準部会が4月21日15:00からとなったことより，次回委員会を4月11日10:30~14:00で開催することとした。なお，この委員会ですべてのJGS基準改正の審議を終わらせ，基準部会に上申する。

5. 基準部会の報告

本日開催された基準部会の報告を行った。

- ・ 室内試験規格・基準委員会関係の委員の異動については、すべて承認された。
- ・ 「岩盤不連続面の一面せん断試験方法」の公示結果と修正案および英文基準は認められた。ただし、いくつかの箇所で書式による修正が必要である。次回理事会で審議。
- ・ 「土の陽イオン交換容量（CEC）の試験方法」の公示文と基準案は、若干の文言の修正等を行うことで承認された。次回理事会で報告。
- ・ 赤本改訂版のタイトルは、「地盤材料試験の方法と解説」で認められた。英語タイトルと理事会上申のための書面を準備するよう依頼があった。
- ・ 英語基準を学会の英語の HP に掲載することについては、日本語の基準を売っているのに、英語基準を無償配布には問題があると意見が出された。今後は、学会 60 周年記念事業として、CD または冊子の作成を検討してみることとなった。

以上